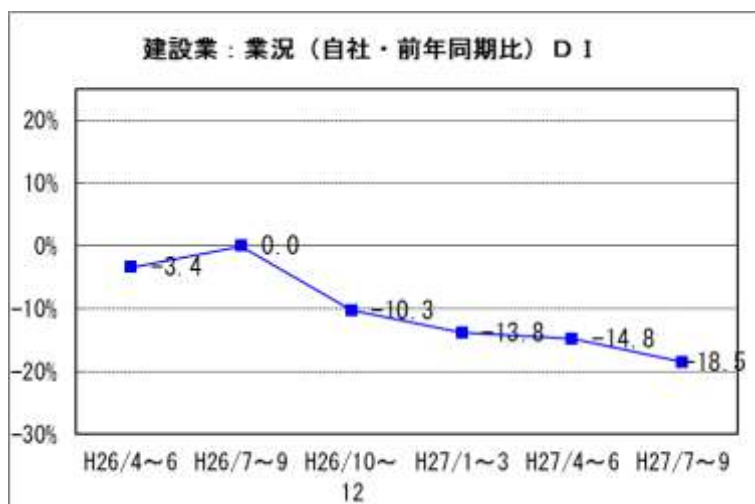


3. 建設業の動向

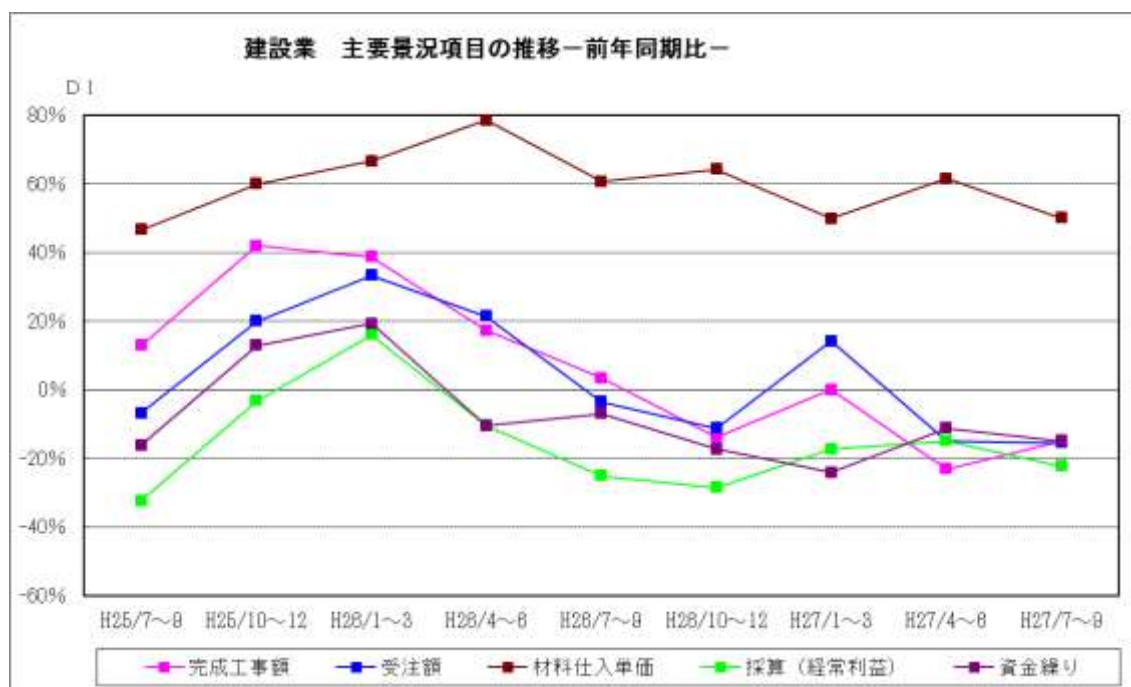
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値マイナス18.5。前期のマイナス14.8から3.7ポイント下落した。来期見通しは、マイナス20.9と改善の見込み。



建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

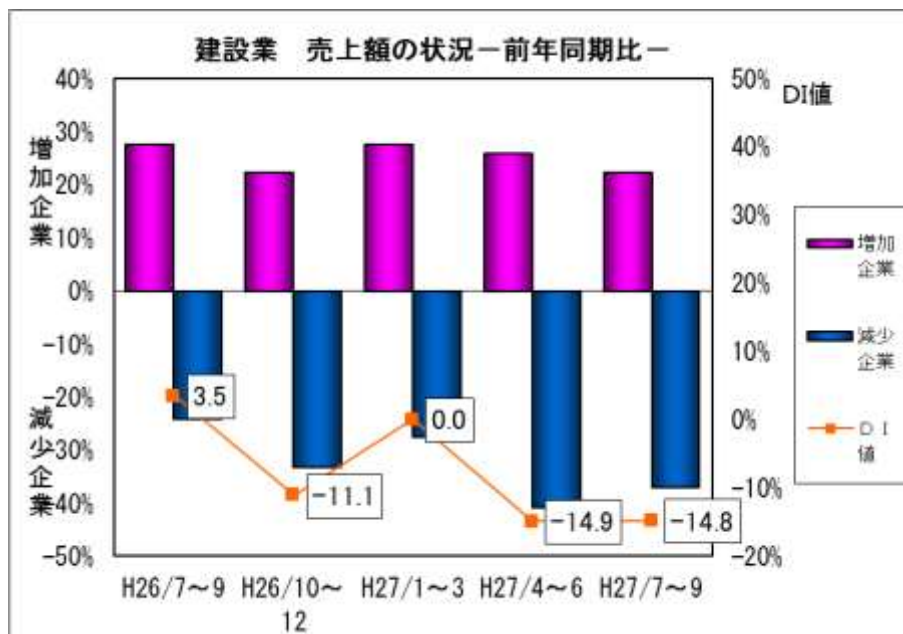
	前々期 (27年1月~3月)	前期(A) (27年4月~6月)	今期(B) (27年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	0.0	▲ 23.1	▲ 14.8	8.3	▲ 25.9
受注額	14.2	▲ 14.9	▲ 15.4	▲ 0.5	▲ 19.3
材料仕入単価	49.9	61.5	50.1	▲ 11.4	34.7
採算(経常利益)	▲ 17.2	▲ 14.8	▲ 22.2	▲ 7.4	▲ 22.2
資金繰り	▲ 24.1	▲ 11.1	▲ 14.8	▲ 3.7	▲ 14.8



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

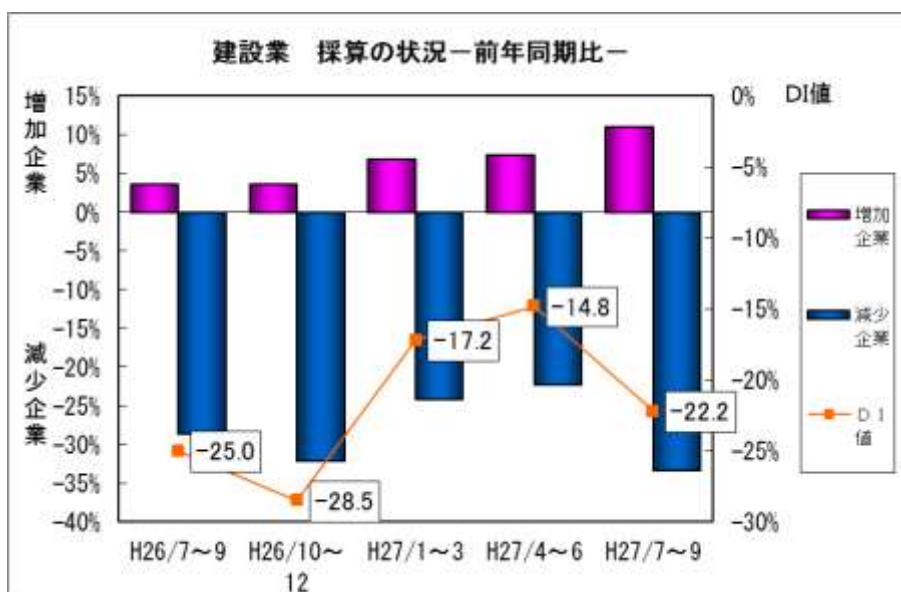
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I 値は▲14.8。前期の▲14.9 からほぼ横ばいとなっている。来期見通しはマイナス 25.9 と上昇の見込み。



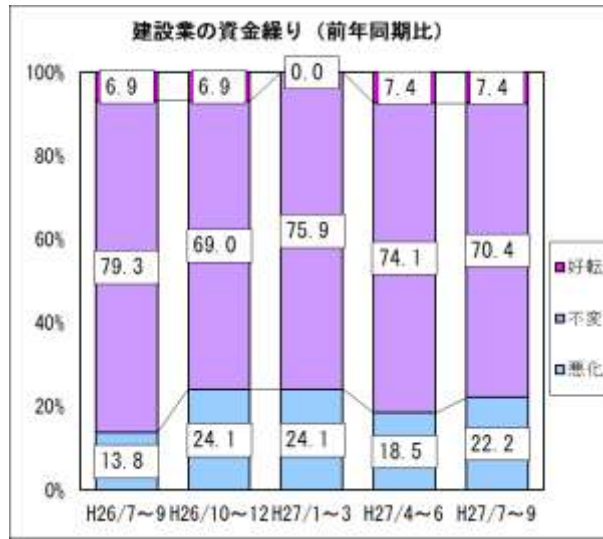
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値は、マイナス 22.2。前期のマイナス 14.8 から 7.4 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 22.2 と横ばいになる見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 11.1。前期のマイナス 24.1 から 13.0 ポイント改善した。来期見通しは、マイナス 7.4 と上昇の見込み。

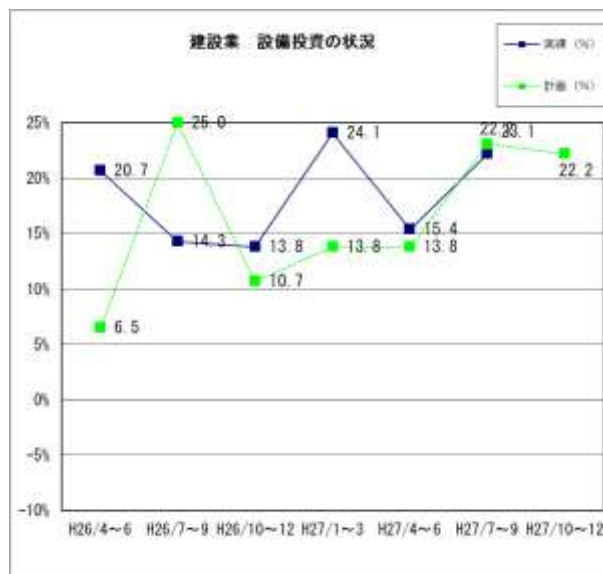


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	4	0	1	2	3	0	1	0	0	22
(%)	15.4	0.0	25.0	50.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	84.6
今期実施 (実数)	6	0	0	3	4	0	1	0	1	21
(%)	22.2	0.0	0.0	50.0	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	77.8
来期計画 (実数)	6	0	2	1	3	0	1	0	1	21
(%)	22.2	0.0	33.3	16.7	50.0	0.0	16.7	0.0	16.7	77.8

今期設備投資を実施した企業は 6 社（15.4%）。前期（平成 27 年 1~3 月期）の実施企業 4 社（22.2%）から増加。来期は 6 社（22.2%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 45.5%→今期 41.7%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 27.3%→今期 33.3%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 18.2%→今期 29.2%)

となっている。

